

平成17年4月に

中等教育学校を開校

定員 120人

平成十七年四月に市立前橋を

改編し、「前橋市立前橋中等教育学校」を開校します。男女共学で定員は百二十人。二学期制です。通学区は本市内に限り、市内の小学校卒業予定者を対象に募集。入学者は、面接、作文

適性検査などで選抜します。

学校の概要

中等教育学校とは、中学校と高校を接続した中高一貫教育を行う学校です(図1)。六年間、計画的・継続的に教育・指導をし、生徒の個性や能力を伸ばし

ます。

中高一貫教育制度は、平成十年六月に導入された制度で、現在、全国で五百校程度の設置を目標に整備が進められています。校名は「前橋市立前橋中等教育学校」に

校名は公募の結果、「前橋市立前橋中等教育学校」に決定。市民に親しまれてきた市立前橋の名称を受け継ぎ、前橋の学校教育の振興を図ることや将来の前橋を担う人材育成を目指すことなどの理由で選定しました。

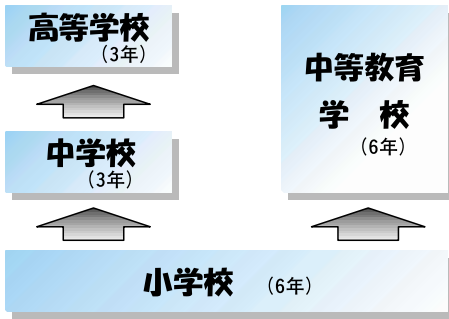
学校目標

六年間の一貫教育で、生徒の



市立前橋高等学校

(図1) 中等教育学校



(図2) 各期の学習内容の概要

1年	基礎期	必修教科 基礎学力の養成 6年間を見通した、体系的な学習内容の扱い	情報基礎 充実期で必要な情報活用能力の養成
2年			
3年	充実期	必修、共通履修教科・科目 主体的に学ぶ方法の習得 前期課程(中学相当)と後期課程(高校相当)の学習内容の円滑な接続	興味・関心に応じた選択 発展期の選択に準じた教科・科目
4年			
5年	発展期	進路希望に応じた選択 一人ひとりの能力や適性の一層の伸長 進路希望を実現するための幅広い選択教科・科目の設定 ア.文系の大学などへ進むための選択 イ.理系の大学などへ進むための選択 ウ.芸術・スポーツ系の大学などへ進むための選択 エ.各種専門学校などへ進むための選択など	
6年			

総合的な人間力をはぐくみ、国際社会を舞台に幅広く活躍できる国際人の育成を目指します。そのために、生徒一人ひとりの豊かな個性や優れた能力を伸ばし、卒業後に希望する進路の実現に向けて取り組みます。

教育活動

六年間を基礎期(一・二年)、充実期(三・四年)、発展期(五・六年)に分け、生徒の発達段階や興味・関心、進路希望などに応じた系統的・継続的な教育課程を編成します。

基礎期では、必修教科の授業時間を十分にとり、基礎学力を養成。また、情報教育に重点を置き、情報活用能力の基礎を身に付けます。充実期では、高校入試がない「ゆとり」を生かし、体験や課題解決をする学習を充

実、主体的に学ぶ方法を身に付けます。発展期では、大きな類別の中から興味・関心や進路希望に応じた教科・科目の選択を可能にし、その実現に向けて能力や適性の十分な伸長を図ります(図2)。

さらに、全学年を通じ、教科や内容で学習集団を弾力的に編成する少人数学習や、習熟度別学習を実施。学年の枠を越えた幅広い交流活動と多くの体験を通じた豊かな人間性、国際理解能力、情報活用能力などを育成します。また、生徒が自らの生き方を見つめられるよう、六年間の計画的な進路指導を行います。

…問い合わせは中等教育学校
設立準備室 890 5865
へ。